

空圧・油圧・真空

直動システム・関連

3 ロボットFEA

制御・検出・計測

駆動・回転



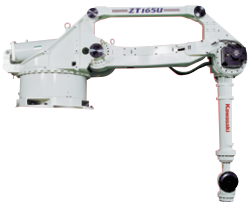

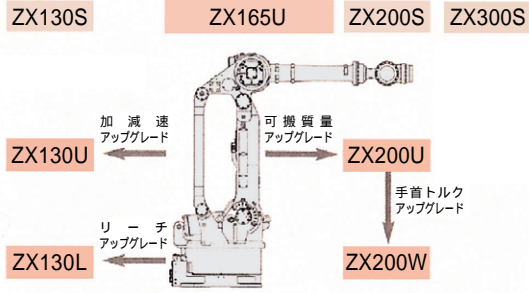
軸受・素材・機械

動力伝達・伝動

搬送・運搬

ポンプ・送風機・粉体

工場設備・環境

| Zシリーズ | | ZX130S/130L/165U/200S/300S | ZH100U | ZT130S/165U/165X/200S |
|---|------|---|---|---|
| 適用用途 スポット溶接 組立 ハンドリング パレタイジング | |  |  |  |
| 特長 | | 広い動作範囲と長いリーチ、手首の大きな動作角で、スポット溶接や組立、ハンドリング作業を素早くこなします。省スペース設置が可能な細い腰まわり寸法も自慢です。 | スリムなロボットにもかかわらず、100kgの可搬質量。省スペースの設置が可能であるだけでなく、スポット溶接からハンドリング作業まで幅広い作業を素早くこなします。 | ZX130S/165U/200Sを棚置型にしました。ロボットの全高が低いいため、天井が低くても設置できます。ZT165Xは上部動作範囲を拡大したタイプです。 |
| 可搬質量 | | 130/130/165/200/300kg | 100kg | 130/165/200kg |
| 動作自由度 | | 6軸 | 6軸 | 6軸 |
| 位置繰返し精度 | | ±0.3mm | ±0.3mm | ±0.3mm |
| 動作範囲 | 腕旋回 | JT1 ±180° | ±160° | ±180° |
| | 腕前後 | JT2 +75° ~ -60° | +120° ~ -60° | +60° ~ -75° ^{o2} |
| | 腕上下 | JT3 +250° ~ -120° | +75° ~ -90° | +165° ~ -95° ^{o3} |
| | 手首回転 | JT4 ±360° | ±360° | ±360° |
| | 手首曲げ | JT5 ±130/130/130/120/120° | ±130° | ±130/130/120° |
| | 手首捻り | JT6 ±360° | ±360° | ±360° |
| 最大リーチ ^{*1} | | 2,651/2,951/2,651/2,651/2,501mm | 1,634.4mm | 3,230mm |
| 質量(除くオプション) | | 1,350/1,400/1,350/1,400/1,400kg | 750kg | 1,550/1,550/1,600kg |
| 設置方法(オプション) | | 床置 | 床置 | 棚置 |
| 推奨コントローラ | | D22 | D22 | D22 |
| Zシリーズ | | ZD130S/250S | ZXシリーズ アップグレードチャート | |
| 適用用途 スポット溶接 組立 ハンドリング パレタイジング | |  | ZXシリーズは、165kg可搬タイプの「ZX165U」を中心機種とし、改造部品の装着によって、現地でリーチ、速度、可搬質量のアップグレードが可能です。例えば、130kg、200kg可搬タイプにも変更できますので、納入後の適用作業の変更にも対応が可能です。 | |
| 特長 | | パレタイズ/デパレタイズ専用のロボットです。コンパクトなアームながら、大動作範囲を実現し、高速で大きな処理能力を発揮します。 |  <p>ZX130S ZX165U ZX200S ZX300S</p> <p>加減速アップグレード 可搬質量アップグレード</p> <p>ZX130U ZX200U</p> <p>リーチアップグレード 手首トルクアップグレード</p> <p>ZX130L ZX200W</p> | |
| 可搬質量 | | 130/250kg | | |
| 動作自由度 | | 4軸 | | |
| 位置繰返し精度 | | ±0.5mm | | |
| 動作範囲 | 腕旋回 | JT1 ±180° | | |
| | 腕前後 | JT2 +90° ~ -50° | | |
| | 腕上下 | JT3 +15° ~ -120° | | |
| | 手首回転 | JT4 ±360° ^{o4} | | |
| 最大リーチ ^{*1} | | 3,255mm | | |
| 質量(除くオプション) | | 1,350kg | | |
| 設置方法(オプション) | | 床置 | | |
| 推奨コントローラ | | D23 | | |

1 JT1中心からJT5中心までの距離 2 ZT165XにおけるJT2は、+50° ~ -120°です。
3 ZT165XにおけるJT3は、+150° ~ -65°です。 4 ZD130S/250SにおけるJT4は、手首捻りです。